

SHONAN 景況レポート

No.163

業は12月それぞれ改善... 小売業は12月悪化した...

概況

全産業の総合景況判断指数(業況)が「良い」から「悪い」を引いた値はプラス...

業は12月それぞれ改善... 小売業は12月悪化した... 建設業は前調査より...

【建設業】 12月売上は前年比30%増加... 【不動産業】 12月売上は前年比横這い...

【卸・小売業】 12月売上は前年比2%減少... 【製造業】 12月売上は前年比10%減少...

【サービス業】 12月売上は前年比10%増加... 【旅業・飲食業】 12月売上は前年比10%増加...

中小企業短期 景況観測調査

Table with 20 columns (Industry, Overall, Manufacturing, Construction, Wholesale, Real Estate, Services) and 20 rows (Business Situation, Sales, Inventory, Employment, etc.).

調査項目の在庫(製造業)並びに金融機関の貸出態度(全産業)は当金庫だけの調査である。

からは高い評価をいただいた。次は客室の修繕を行う予定。繁忙期になり従業員不足感があるが、コロナ禍以前の営業スタイルに拘らず休日を定着化させ採算の合う営業を心掛けていく。1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(横須賀・北部地区)

【製造業】

〔水産練製品製造業〕

10~12月売上は前年比横這い。この業界において年末・年始が勝負となっている。観光客は増加傾向にあるものの、天候次第で客足が左右される。1~3月売上は前年比5%増加を見込む。(鎌倉地区)

【警備業】

10~12月売上は前年比10%増加。イベント開催が増えた反面、建設現場等での警備は深刻な人手不足であり、受注を増やすことは困難。業界の日平均単価は低く、今後も人員確保は厳しい。また、安全面の強化を求められ、社員教育にも時間を要するなど課題も多い。成人式や選挙など各種イベントで1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(横須賀・北部地区)

【植物油製造・販売業】

10~12月売上は前年比5%増加。デパート催事におけるオリブオイルを配合したスキンケア化粧品の販売が増加。円安の影響で原材料の高騰が続き、利益率の向上が課題。ネット販売も好調で、年末年始の乾燥時期に化粧品販売の営業を強化する。1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(藤沢地区)

【建設業】

10~12月売上は前年比20%減少。施工主はこだわりの強い傾向があり、相談から着工までに1~2年以上かかる案件も多い。今般のコロナ禍等により相談案件の着工延期が立て続けに起きたため売上は減少。現在は多くの受注が見込まれており、1~3月売上は前年比20%増加を見込む。(建設工事業)

【卸・小売業】

10~12月売上は前年比10%増加。新築戸建の受注は減少傾向であるも中古マンションの再販事業におけるリフォーム工事を継続的に受注した。受注件数が大

【不動産販売業】

10~12月売上は前年比5%増加。夏以降徐々に顧客は戻ってきているが、不漁が続くときもあり売上げは採算を意識して積極的に行う。1~3月売上は前年比横這いを見込む。(茅ヶ崎地区)

【不動産売買・建設業】

10~12月売上は前年比10%増加。5月以降エンジンアの派遣が順調に行えたことが要因。システム開発の需要が高まっており、業界の動きも活発なことから1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(鎌倉地区)

【システム開発業】

10~12月売上は前年比10%増加。5月以降エンジンアの派遣が順調に行えたことが要因。システム開発の需要が高まっており、業界の動きも活発なことから1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(鎌倉地区)

【建設業】

10~12月売上は前年5%増加。横浜川崎エリアの新築マンション建設が続いていることから、型枠工事受注も安定推移。1~3月売上は前年比20%増加を見込む。業況良好な見通しであり、人材募集を行う。(横浜・鶴見区)

【足場工事業】

10~12月売上は前年比10%増加。建築需要は高まっており受注数増加。人手不足が課題であり東南アジア諸国からの人材採用を強化している。1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(東京・世田谷区)

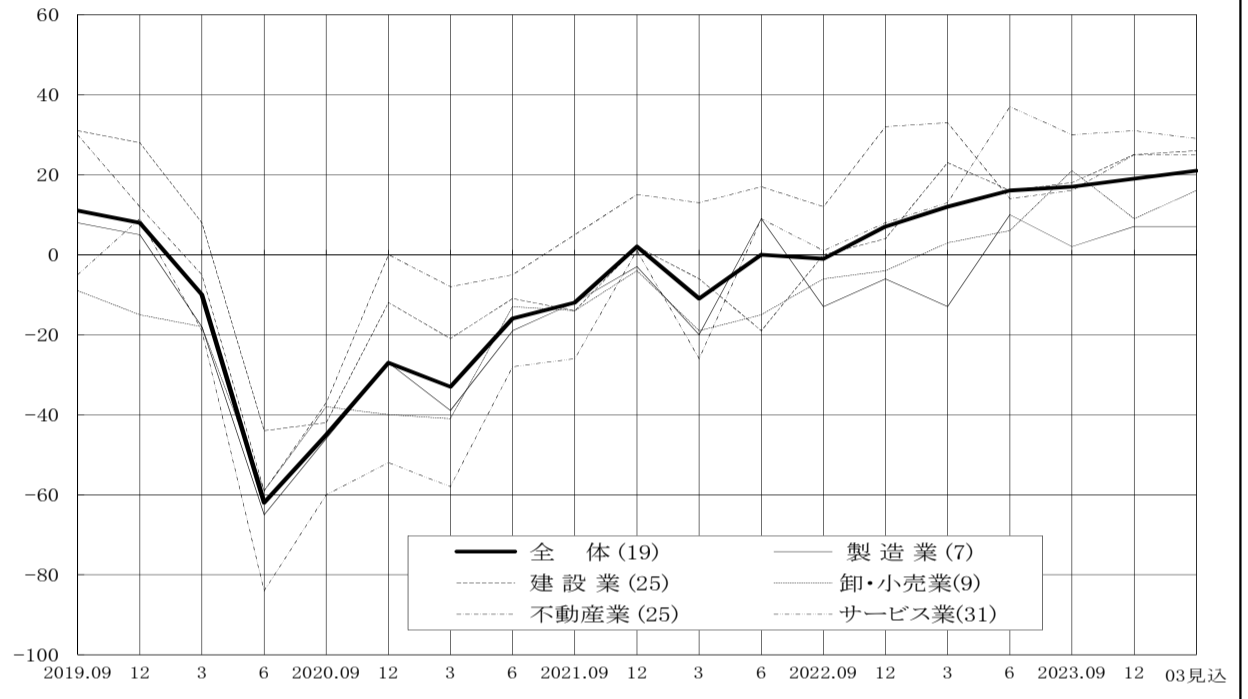
【内装工事業】

10~12月売上は前年比10%増加。リノベーション工事の請負を月1件、その他細かい工事を請け回している。今般リノベーション工事のみの請負に切替。月2~3件の工事で売上げ増加。3月頃までは受注確保。1~3月売上は前年比15%増加を見込む。(横浜・南区)

【不動産売買業】

10~12月売上は前年比10%増加。建築需要は高まっており受注数増加。人手不足が課題であり東南アジア諸国からの人材採用を強化している。1~3月売上は前年比20%増加を見込む。(横浜・磯子区)

中小企業転記景気観測調査



ット販売などの施策を打ち、在庫が発生しないように販売活動を行っていく。1~3月売上は前年比5%増加を見込む。(茅ヶ崎地区)

【食品小売業】

10~12月売上は前年比10%減少。地公体のスマホ決済利用で最大25%分のポイント還元を行う事業が行われ、同社は店舗所在地が隣市のため恩恵を受けられず売上げ減少。仕入価格の高騰により厳しい状況が続いている。観光客は増えており、近隣飲食店の注文増加が期待されることから1~3月売上は前年比5%増加を見込む。(鎌倉地区)

【不動産売買業】

10~12月売上は前年比20%増加。駅近マンションの需要よりも多少交通の便が悪くても広めの戸建を求める顧客が増え、建売・土地売については順調に推移。年末年始に集中して在庫を確保していく。開発案件等、販売までに時間のかかる物件はこの時期に仕入れ、新生活の始まる春までに商品化を目指す。1~3月売上は前年比横這いを見込む。(藤沢地区)

【不動産売買・建設業】

10~12月売上は前年比10%増加。5月以降エンジンアの派遣が順調に行えたことが要因。システム開発の需要が高まっており、業界の動きも活発なことから1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(鎌倉地区)

【システム開発業】

10~12月売上は前年5%増加。横浜川崎エリアの新築マンション建設が続いていることから、型枠工事受注も安定推移。1~3月売上は前年比20%増加を見込む。業況良好な見通しであり、人材募集を行う。(横浜・鶴見区)

【足場工事業】

10~12月売上は前年比10%増加。建築需要は高まっており受注数増加。人手不足が課題であり東南アジア諸国からの人材採用を強化している。1~3月売上は前年比20%増加を見込む。(横浜・磯子区)

【不動産売買業】

10~12月売上は前年比10%増加。建築需要は高まっており受注数増加。人手不足が課題であり東南アジア諸国からの人材採用を強化している。1~3月売上は前年比20%増加を見込む。(横浜・磯子区)

【内装工事業】

10~12月売上は前年比10%増加。リノベーション工事の請負を月1件、その他細かい工事を請け回している。今般リノベーション工事のみの請負に切替。月2~3件の工事で売上げ増加。3月頃までは受注確保。1~3月売上は前年比15%増加を見込む。(横浜・南区)

【不動産売買業】

10~12月売上は前年比10%増加。建築需要は高まっており受注数増加。人手不足が課題であり東南アジア諸国からの人材採用を強化している。1~3月売上は前年比20%増加を見込む。(横浜・磯子区)

【不動産売買業】

10~12月売上は前年比10%増加。建築需要は高まっており受注数増加。人手不足が課題であり東南アジア諸国からの人材採用を強化している。1~3月売上は前年比20%増加を見込む。(横浜・磯子区)

入が難しくなることも、仕入適正価格の見極めにも苦慮している。また、原材料や職人の人出不足による建築単価の上昇も依然として続いておりプロジェクト利幅の確保に苦労している。これ以上の販売価格への転嫁は難しい。1~3月売上は前年比横這いを見込む。(横浜・南区)

【製造業】

10~12月売上は前年比10%増加。親会社の動きに左右されることが大きい。従業員1人増員でき、新たな受注も増えた。受注ルートが増え、業況回復傾向にあることから、1~3月売上は前年比15%増加を見込む。(横浜・鶴見区)

【機械部品加工業】

10~12月売上は前年比10%減少。鉄道車両に関して2~3年先を見越して計画されており、コロナ禍の影響を今期頃から受け始めている。受注は減少傾向にあり、従業員は交代制で勤務している。1~3月売上は前年比10%減少を見込む。引き続き交代制での勤務を予定。(横浜・金沢区)

【鉄道部品製造業】

10~12月売上は前年比10%増加。中国における国産化粧品の人気が高く、販売好調。原発事故の処理水海洋放出で一時売上げは減少していたものの、現在は例年以上となっている。年明けからシンガポール等の海外企業との取引を開始する予定から、1~3月売上は前年比10%増加を見込む。(横浜・港北区)

【化粧品卸売業】

10~12月売上は前年比2%増加。鉄道工事現場での長期安定的な受注を抱えているが、警備業界は慢性的な人手不足で外注やアルバイトで対応せざるを得ないため、人件費のコスト削減は進んでいない。新たな工事が開始されて受注も増加傾向にあるので1~3月売上は前年比3%増加を見込む。(横浜・戸塚区)

【警備業】

10~12月売上は前年比10%増加。ケイキ販売店を2023年3月に新規出店したことから規模拡大に成功して売上げ増加となっている。物価高騰による売上の高騰や人繰りが今後の課題。1~3月売上は前年比20%増加を見込む。(横浜・磯子区)

【不動産売買業】

10~12月売上は前年比10%増加。建築需要は高まっており受注数増加。人手不足が課題であり東南アジア諸国からの人材採用を強化している。1~3月売上は前年比20%増加を見込む。(横浜・磯子区)

【不動産売買業】

10~12月売上は前年比10%増加。建築需要は高まっており受注数増加。人手不足が課題であり東南アジア諸国からの人材採用を強化している。1~3月売上は前年比20%増加を見込む。(横浜・磯子区)

【不動産売買業】

10~12月売上は前年比10%増加。建築需要は高まっており受注数増加。人手不足が課題であり東南アジア諸国からの人材採用を強化している。1~3月売上は前年比20%増加を見込む。(横浜・磯子区)

【不動産売買業】

10~12月売上は前年比10%増加。建築需要は高まっており受注数増加。人手不足が課題であり東南アジア諸国からの人材採用を強化している。1~3月売上は前年比20%増加を見込む。(横浜・磯子区)